

〈ご 案 内〉

各 位

東京都千代田区有楽町1-7-1  
有楽町電気ビル北館  
一般社団法人 日本電気協会  
関東支部 講習グループ 細谷

Tel 03-3213-1759 Fax 03-3213-1746

## 高圧ケーブル工事技能認定講習会開催のご案内

高圧ケーブル工事技能認定講習会を下記により開催致します。

この講習会は、高圧受電設備規程(JEAC8011-2014)「付録 東京電力株式会社サービスエリア内」**「Ⅲ 地中ケーブル引込口配線の扱い」**「2. 工事の施工」で要求される工事施工者の技能を修得するための講習会で、所定の技能の修了認定者には認定証を交付します。

この講習会を通じて、高圧ケーブル工事について正しい知識・技術を修得されますようご案内申し上げます。

### 記

#### 1. 受講資格

◆ 講習会受講時点で下記資格を有する者

(1) 第一種電気工事士免状を取得した者

- ・ 第一種電気工事士免状取得後5年未満の者
- ・ 第一種電気工事士免状を取得し5年年毎の定期講習会を受講している者

(2) 下記の条件を有する者

- ・ 第二種電気工事士免状取得後5年以上の工事経験を有する者

◆ 開催日：平成29年5月20日(土)～21日(日)の2日間

◆

◆ 時 間：両日とも9時00分～17時00分(昼食は受講者が持参のこと)  
(認定講習会のため遅刻者、早退者には認定証が交付されません)

#### 2. 受講料

◆ 会 員：35,000円

(日本電気協会会員・電気安全関東委員会)

[\\*会員の方は上記どの会員であるか申込書チェック欄にご記入願います](#)

◆ 一 般：40,000円

◆ 平成29年4月21日(金)以降キャンセルされた場合は、返金致しません。

(別途「高圧ケーブル工事技能認定講習 キャンセル等の取扱について」を参照

#### 3. 会場

◆ 東京電力パワーグリッド株式会社 枝川技能研修センター

東京都江東区枝川1-3-15 講習会当日のみ連絡 電話 090-3242-8098

\*講習会当日以外の連絡は電話 03-3213-1759(講習グループ)へお願いします。

#### 4. 受講申込

◆ 募集定員：40名

◆ 申込受付期間：平成29年3月27日(月)～平成29年4月21日(金)

◆ 定員に達し次第締め切ります。

- ◆ 申込方法：所定の申込書に記載の上郵便でお送り下さい。
- ◆ 受講料は指定の口座にお振込み下さい。
- ◆ 口座名： 一般社団法人日本電気協会 関東支部
- ◆ 指定口座：三井住友銀行 丸ノ内支店(普通) 38028  
：みずほ銀行 東京中央支店(普通) 1638073
- ◆ ご注意：受講料を間違ってお振込みされた場合のご返金手数料は申し込み者のご負担になります。
  
- ◆ 申 込 先：〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル 北館4階  
一般社団法人日本電気協会 関東支部 講習グループ

## 5. その他

- (1) カリキュラムの一部を変更する場合がありますので、ご承知おき下さい。
- (2) 作業ができる服装で受講して下さい。
- (3) 別紙申込書注記欄に示す工具を持参して下さい。
- (4) 定員が少ない場合は講習会を中止することがあります。
- (5) 講習会で使用したケーブル・消耗品等はすべて受講者が持ち帰りです。受講者は少し大きめのバック等をご用意(持参)して下さい。
- (6) 受講票は、開催日の10日前までに郵送致します。

### 注意事項

- 平成29年度の認定証取得分より、認定資格維持のための更新講習を義務付けます。今回、認定証を取得され、認定資格を継承する方は、平成31年度に更新講習を受ける必要がありますのでご注意ください。

以 上

## 認定講習会時間割(標準)

### 第一日目

時 間	内 容	講 師	備 考
09:00 ～09:10	開講挨拶・講師紹介 講習会について	(一社)日本電気協会 関東支部	
09:10 ～09:40	《座 学》 高圧ケーブルの装柱・埋設方法	電線メーカー	
09:40 ～12:00	《座 学》 高圧ケーブルの構造および基礎理論 (理解度確認テスト)	電線メーカー	
12:00 ～13:00	《昼食休憩》		
13:00 ～17:00	《実 技》 耐塩屋外終端接続工法	電線メーカー	

### 第二日目

時 間	内 容	講 師	備 考
09:00 ～12:00	《実 技》(ゴムとう管) 一般屋外終端接続工法	電線メーカー	
12:00 ～13:00	《昼食休憩》		
13:00 ～16:00	《実 技》(ゴム、ストリス・コーン) 屋内終端接続工法	電線メーカー	
16:00 ～17:00	講 評 終講挨拶	電線メーカー (一社)日本電気協会 関東支部	

都合により、内容は順序を変更することがあります。

#### \* 携行品は次の通りです

ペンチ・ドライバー・電工ナイフ・ニッパ・ハサミ・焼ゴテ・トーチランプ (ガストーチ可)・布ヤスリ(100番程度)・スケール・ウエス・ノギス・金ノコ・甲丸ヤスリ(金ヤスリ)・ビニルテープ・洗浄剤(無水エタノール・ベンジン等)・油圧式または手動圧着器(38 )・ノート筆記用具(確認試験があります)・マーカーペン(白色)

### 【工具について】 よく読んでご参加下さい!(別途詳細有り)

\*焼ゴテ、トーチランプは、はんだ処理に使用します。電気こては使用できません。

携帯用のこて(ガス式)でも代用は可能です。

(注意 「携帯用ガス式はんだこて」は、電気こて換算 200W 相当のものをご準備下さい。)

\*圧着器は38口の端子を圧着しますので、手動式のものでも使用できます。(JIS C9711に規格されているもの)

\*洗浄剤(不燃性溶剤)は、ベンジンの使用も可です。ただし「シンナー」「ラッカー薄め液」等は使用不可です

#### [ご 注 意 !]

\* 電気こて、カッターナイフは使用出来ません。作業服、切創防止手袋をご用意下さい。

\* 技能が認定された方は、約1ヶ月後に認定証を郵送致します。

## 資料 2 - 2

# 高圧ケーブル工事技能認定講習会 申込書

(平成29年5月20日(土)・21日(日)開催用)

\*事務局使用欄

フリガナ		(生年月日)	
氏名		昭・平	年 月 日
現住所	〒	電話番号	( )
		FAX番号	( )
		携帯電話	( )
勤務先名			
勤務先住所	〒	電話番号	( )
		FAX番号	( )

電気工事士免状の種類と番号		交付年月日	
<input type="checkbox"/> 第一種	都・県/第 号	昭・平	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第二種	都・県/第 号	昭・平	年 月 日

☆受講票送付先(どちらかにチェックして下さい)  会社  自宅

電気工事経験	年	会員種別	<input type="checkbox"/> (一社)日本電気協会 <input type="checkbox"/> 電気安全関東委員会
--------	---	------	---

【電気工事士免状のコピーを  
貼り付けて下さい↓】

\*氏名・顔写真が判別出来るもの

\*会員価格でお申し込みの方のみチェック

写真貼付①  
(糊付け)

縦4cm×横3cm

**寸法厳守**

サイズの合わない場合は再提出をお願いします

写真貼付②

認定証用ですの  
で、ビニール袋で  
包みセロテープで  
張り付けて下さ  
い。

縦4cm×横3cm

**寸法厳守**

サイズの合わない場合は再提出をお願いします

\*事務局使用欄

\* 第一種電気工事士の定期講習会受講記録(5年毎)が記載されているページを申込書の裏面に貼付し、氏名を自筆で記入して下さい。

\* 本資料に記載される個人情報、今回の認定講習に関わる事項のみに使用されるものです。

## 補足事項

### ○携行品は次の通りです

ペンチ・ニッパ・電工ナイフ・ハサミ・焼ゴテ・ドライバー・トーチランプ(ガストーチ可)・布ヤスリ(100番程度)・スケール・ウエス・ノギス・金ノコ・金ヤスリ・ビニールテープ・洗剤(無水エタノール・ベンジン等 ※シンナーは使用不可)・油圧式または手動圧着器・筆記具・ノート(確認試験があります)

\*焼ゴテ、トーチランプは、はんだ処理に使用します。電気こては使用できません。携帯用のこて(ガス式)でも代用は可能です。(注意「携帯用ガス式はんだこて」は、電気こて換算200W相当のものをご準備下さい。)

\*圧着器は3.8x7の端子を圧着しますので、手動式のものでも使用できます。(JIS C9711に規程されているもの)

\*洗剤は、シンナー、ラッカー等の薄め液は使用不可。

\*講習会で使用したケーブル・消耗品等はすべて受講者が持ち帰ります。受講者は少し大きめのバック等をご用意(持参)下さい。

## ご注意!

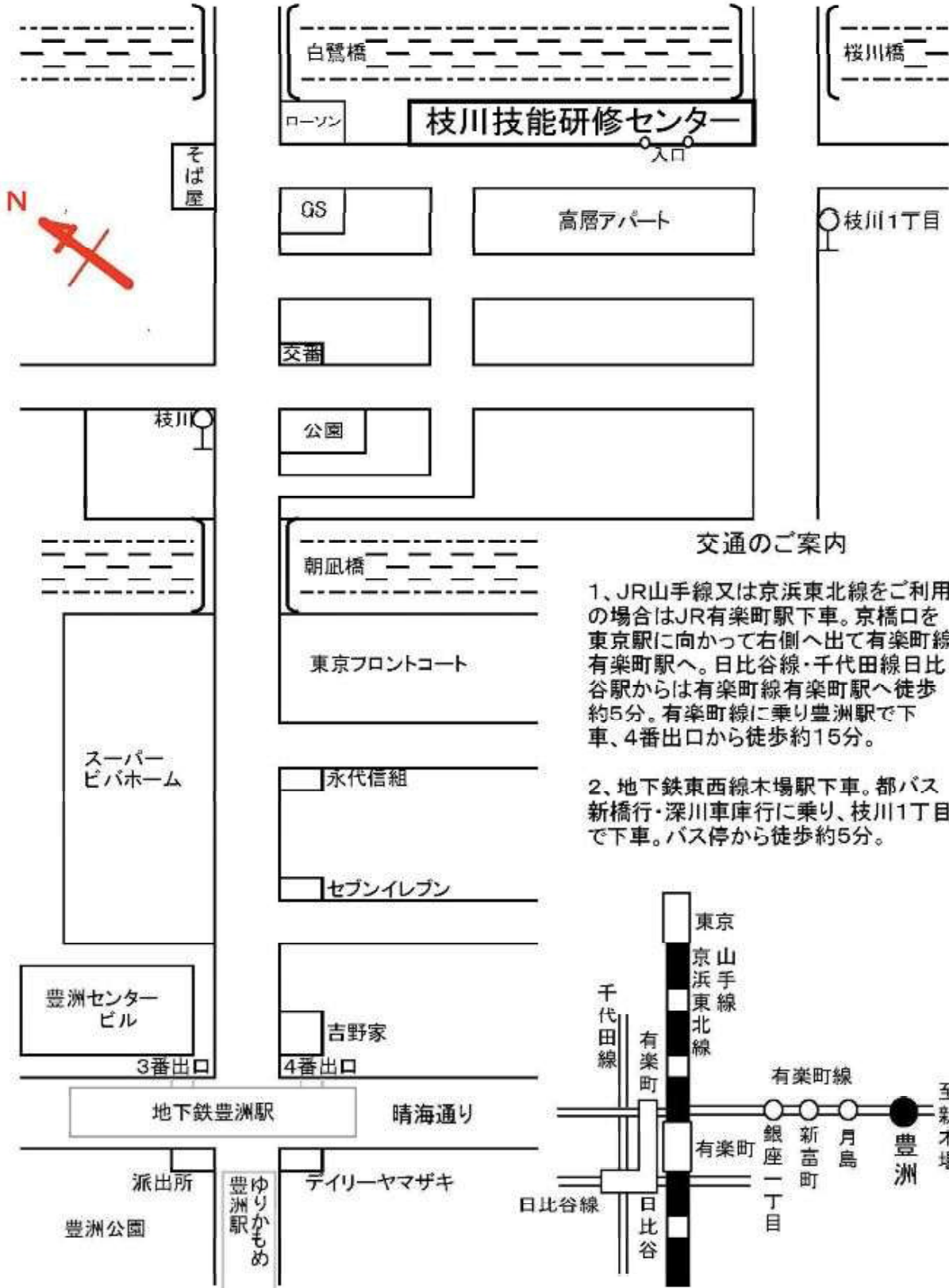
\* ①会場の電源は容量不足のため電気こては使用出来ません。

\* ②安全作業上カッターナイフは使用出来ません。作業服着用、切創防止手袋をご用意下さい。

\* 技能が認定された方は、約1ヵ月半後に認定証を郵送致します。

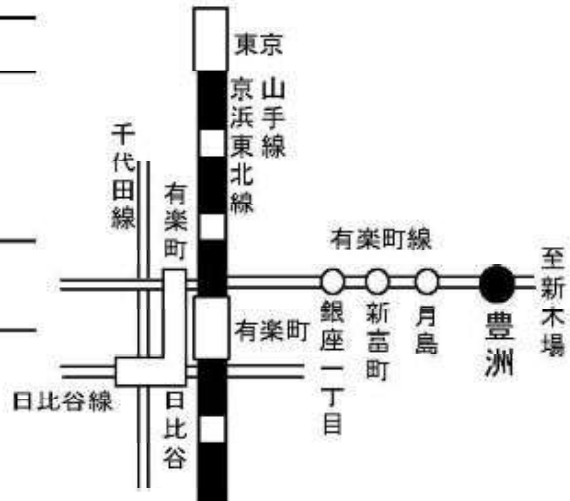
# 枝川技能研修センター案内図

住所：東京都江東区枝川1丁目3番15号



## 交通のご案内

- 1、JR山手線又は京浜東北線をご利用の場合はJR有楽町駅下車。京橋口を東京駅に向かって右側へ出て有楽町線有楽町駅へ。日比谷線・千代田線日比谷駅からは有楽町線有楽町駅へ徒歩約5分。有楽町線に乗り豊洲駅で下車、4番出口から徒歩約15分。
- 2、地下鉄東西線木場駅下車。都バス新橋行・深川車庫行に乗り、枝川1丁目下車。バス停から徒歩約5分。



# 高圧ケーブル工事技能認定講習携行品 解説

携行品 名称	解説	注意事項	
ペンチ・ドライバー 電工ナイフ・ニッパ スケール(巻尺)	電気工事の基本工具です。必ず一人ひとりでご準備下さい。	・カッターナイフは使用不可です!! ・電工ナイフの手入れをお願いします。 (切れないナイフは怪我のもとです) ・ケーブルシースや絶縁体は固いものです。必ず保護用(切創防止)の手袋で作業願います。 (安全の配慮は認定の評価項目です。)	個人装備
ハサミ	普通のハサミをご準備下さい。ビニールテープ、紙テープを切るのに使用します。		個人装備
焼ゴテ+トーチランプ (ガストーチ可)	・ケーブルの遮蔽層に接地線をはんだ付けするのに使用します。 ・会場では電気こては使用できません。 ・最近では、携帯用のガス式はんだこてを利用する方が多くなっています。	・やきごて本体は、重さ500g程度、長さ30~40cmのものが使いやすいです。(ネット価格で6,000円程度) ・トーチは家庭用のガストーチでも構いません。 ・携帯用ガス式はんだこてを使用する場合は、電気こて換算で200W相当のものでなければ、うまく施工できません。また、コテ先は円錐タイプでなく、平たくなっているものをご準備下さい。(商品名では「コテライザー150オート」(ネット価格で14,000円前後))	2~3人のグループ共有可
布ヤスリ(100番程度)	・絶縁テープをケーブルシースに密着させるため、ケーブルシースの表面をやすり掛けします。	・紙やすりでも使用できますが、作業性が悪いので、布やすりをご準備下さい。	個人装備
ノギス	・絶縁テープが規程通り巻かれているか、外径を計りながら作業します。	・小さいものでは、外径を計れません。長さが20~30cm程度のものをご準備下さい。	2~3人のグループ共有可
金ノコ	・ケーブルの切断(仕上げの寸法取り時)に使用します。ケーブルカッターは導体を押して切るためつぶれやすく使用できません。		個人装備
甲丸ヤスリ(金ヤスリ)	・ふつうの金ヤスリで構いません。導体先端部の面取り(バリ取り)に使います。		個人装備
ビニールテープ	・一般に使用するビニル絶縁テープです。マーキングや仮止めに使います。	・黒色はシースとの見分けがつきにくいので、できれば避けて下さい。	個人装備
洗浄剤(無水エタノール・ベンジン等)	・絶縁体等の清掃に使います。	・無水エタノールを推奨しますが、ベンジンでも構いません。ともに薬局で売っています。(無水エタノールで600~700円、ベンジンで150~300円 100ccもあれば十分です) ・中性洗剤は使用できません。 ・シンナーやラッカーの薄め液は、絶縁体を痛めるので厳禁です。	個人装備
ウエス	紙タイプは電気工事用のもの以外は避けて下さい。(布 推奨)		個人装備
油圧式または手動圧着器(38口)	・屋内端末の導管端子38スクアを圧着します。手動式でも油圧式でも構いません。		2~3人のグループ共有可
マーカーペン(白色)	・ケーブルシース等の寸法取りをする時のマーカーです。	・絶縁体等にマーキングするときは、必ず剥ぎ取る位置に行い、マークが絶縁体に残らないようにします。(厳守)	個人装備
ノート筆記用具(確認試験があります)	・ボールペンでも鉛筆でも構いません。筆記試験があります。		個人装備

○その他必要と思われるもの→傷薬、絆創膏、保険証、ごみ袋

※本講習は、基本的事項をしっかりと身に付けるための講習です。講師の説明をよく守り確実な技能を身に付けて下さい。

平成 29 年 3 月

## 高圧ケーブル工事技能認定講習 キャンセル等の取扱について

(一社)日本電気協会関東支部の主催する、高圧ケーブル工事技能認定講習会の受講日変更、及びキャンセルまたは当日欠席等については、以下のように取り扱います。

### ○受講取消(キャンセル)の場合

1. 募集要項に定められている申込期間(通常講習一か月前程度)より前にご連絡いただいた場合。

◆申込書を返却し、受講料は返金いたします。

(但し、返金に際しての振込手数料のご負担と、送料等事務手数料 1,000 円を差し引かせて頂きます。)

2. 募集要項に定められている申込期間を過ぎてからご連絡を頂いた場合。

1) 講習材料の発注前

上記 1 と同様の対応をさせていただきます。

2) 講習材料の発注後

申し訳ありませんが受講料は返却できません。講習会終了後「テキスト」と「申込書」を送付させていただきます。

### ○受講日変更の場合

1. 募集要項に定められている申込期間(通常講習一か月前程度)より前にご連絡いただいた場合。

◆当初受講予定日以降の講習であれば変更可能です。

2. 募集要項に定められている申込期間を過ぎてからご連絡を頂いた場合。

◆上記「受講取消 2」と同様の扱いとなり、講習材料「発注前」であれば、受講日の変更が可能、「発注後」であれば変更不可とさせていただきます。

### ○受講者変更の場合

◆受講資格を有している方であれば問題ありません。2～3 日前までにご連絡下さい。当日は必ず代理の方の申込書ご持参ください。

### ○当日欠席の場合

◆受講料は返金いたしません。講習終了後「申込書」と「テキスト」を送付します。

(講習材料は消耗品(グループ 1 セット)のため、送付できません)

※改めて受講を希望される方は、再度最初から申し込みをお願いします

(一社)日本電気協会 関東支部